

【2015 年度 RFLJ プロジェクト未来 助成研究者の横顔 20 山本 博幸先生】

第 20 弾は「基礎研究・臨床研究」（Ⅰ分野）よりご紹介致します。

◆聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科

◆研究テーマ「B型肝炎ウイルスゲノム組み込みとエピゲノム変化を標的とした肝癌の本質的病態解明と革新的臨床応用」

◆助成金額 100 万円

1. 研究者になろうとしたきっかけ

医学生の間にはがんの分子生物学に興味をもったことです。

2. 助成研究の内容紹介

B型肝炎ウイルスは、DNA ウイルスであり、その一部が、ヒトのゲノムに組み込まれることが、発がんの重要な要因のひとつです。

私は、B型肝炎ウイルス DNA が、ヒトのゲノムのどこに組み込まれているかを網羅的かつ効率的に調べる方法を開発しました。この方法を用いて、肝発がんの分子機構を明らかにし、臨床応用を目指します。

3. 2 の将来に繋がる結果予想

B型肝炎ウイルス DNA の組み込み部位に基づく、発がんリスク診断や新規の治療法開発が予想できます。

4. 全国の RFLJ 関係者に一言

「プロジェクト未来」研究助成をいただき、衷心より御礼申し上げます。

研究助成金を大切にに使わせていただき、日々精進し成果を挙げたいと存じますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。